

令和元年度 ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業
 く伝えたい 想い届ける 十七字く 「絆部門」 県北域内選考作品集

県入賞作品（最優秀賞）

パパのため あかりをつけて 帰り待つ
 鳥川小学校 四年 星 音羽
 ほろよいで 灯る明かりの うれしさよ
 父 星 視文

県入賞作品（優秀賞）

まにあつた 洗たくぬれず 良かったね
 岡山小学校 六年 萩原 菜々美
 黒い雲 雨がそこまで 迫ってる
 母 萩原 理恵

県最終選考作品（第二次選考通過作品）

ナスのうし じいちゃんゆつくり 帰ってね
 蓮葉小学校 二年 阿曾 百花
 おくり火の 煙の先に 義父（ちち）の顔
 母 阿曾 しのぶ

楽しいな 毎ばん祖母と花かるた
 清水小学校 四年 水野 柚希
 花かるた 孫に負かされ もう一回
 祖母 武井 美恵子

盆踊り 父の奏でる 笛太鼓
 福田小学校 六年 橋本 琉伽
 夏仕事 櫓囃子で 子の笑顔
 父 橋本 隆司

母の日に かたもみ券を わたしたよ
 伊達小学校 三年 菅野 安莉
 かたもみ券 心も体も リフレッシュ
 母 菅野 久美子

母会社 休みの一日 映画館
 伊達中学校 一年 森 瑞彩
 一度だけ 十二の夏に 思い出を
 母 森 弘美

県北域内奨励作品（第一次審査通過作品）

外に出て まだかなまだかな ママをまつ
 川俣南幼稚園 年少 瀧本 奏楓
 おむかえで わたしをみつめて
 子が走る 母 瀧本 美紀

おかあさん おもいにもつは ぼくがもつ
 大山幼稚園 年中 二瓶 優寛
 ありがとう 心配だけど お願いな
 母 二瓶 真由美

やすみのひ あそびにいこう おかあさん
 岩代幼稚園 年長 平澤 晃
 買い物や 掃除もあるけど 遊ぼうか
 母 平澤 みどり

あついから ながれるプール いきたいな
 岩代幼稚園 年中 三浦 結香
 この歳で 子にせがまれて 水着買う
 母 三浦 純

ありがとう やさいをたべて なつまけず
 福島第一小学校 一年 さいとうゆか
 祖父より 応援がわりの 夏野菜
 福島第一中学校 一年 齊藤 果歩

おてつだい せんたくたみ たのしいな
 福島第一小学校 二年 菊田 瑛音
 たすかるよ チグハグくつした どこいった
 母 菊田 直子

かみとかし 三あみあんだ ママ見てよ
 福島第一小学校 二年 小野寺 ゆま
 出来栄えは 母より器用 完璧だ
 母 小野寺 万寿実

失敗を すべて書さの せいにする
 福島第一小学校 六年 佐藤 大晃
 言い分を ぐつとこらえて 子をおおぐ
 母 佐藤 真智子

次々と 流れるそうめん 箸踊る
 福島第一小学校 六年 鈴木 雪乃
 子が構え そうめん幾度も 流す親
 父 鈴木 秀典

こってるね いつもありがと お母さん
 福島第一小学校 六年 渡邊 花菜
 のせられた 手の大きさに ふりかえる
 母 渡邊 紀子

お手つだい あねとおつまみ コソコソと
 三河台小学校 二年 喜多 陽菜
 知ってるよ 母の目盗み つまみ食い
 母 喜多 百合恵

伸びたかな 柱に傷つけ 背くらべ
 渡利小学校 六年 菅野 杏里
 まだ一つ 増えて嬉しい 柱の傷
 祖母 菅野 佐伊子

むかえ火を たいてばあちゃん おでむかえ
 渡利小学校 六年 齋藤 一希
 ばあちゃんの 好物ばかりの お盆棚
 母 齋藤 安希子

ままつくる きれいらすが すくすく
 杉妻小学校 一年 わたなべ えな
 秘密です 嫌いなナスも 入ってる
 母 渡邊 祐子

母具合い 良くない時に ぼく手当て
 杉妻小学校 五年 丹野 恵翔
 薬より 痛み和らぐ 魔法の手
 母 丹野 恵鶴子

父屋ね そつとぶすまを しめるぼく
 杉妻小学校 五年 鈴木 慶汰
 親ゆすり そのやさしさを いつまで
 父 鈴木 法勝

花咲いた 姉と一緒に 植えた種
 杉妻小学校 五年 菅野 くるみ
 咲いた花 母がこつそり 水肥料
 母 菅野 桂子

夏休み チャーハンそうめん くり返し
 杉妻小学校 五年 大内 愛花
 夏休み メニュー悩むの 朝・昼・晩
 母 大内 洋子

にじますを 三びきとれて よかったな
 蓮葉小学校 一年 菅野 倅聖
 梅雨明けて 水面（みなも）に写る
 父 菅野 幸紀

あのねママ ぼくのゆめはね 花屋さん
 蓮葉小学校 三年 佐藤 結斗
 大輪を きつと咲かせる あなたなら
 母 佐藤 さとみ

手あれした 母の代わりに 皿洗い
 蓮葉小学校 四年 安田 尊
 いつもより 大きく見えた 子の背中
 母 安田 郁恵

夏休み 母と一しょに 朝走る
 蓮葉小学校 四年 九頭見 燿希
 眠いけど 子に託（かこつ）けて ダイエット
 母 九頭見 理香

手伝いで 逆にめいわく かけるぼく
 蓮葉小学校 六年 高橋 元陽
 洋服が シワシワだけと ありがとう
 母 高橋 里花

夏まつり ゆかたの着つけ 祖母だのみ
 蓮葉小学校 六年 八巻 桃羽
 昨年の 肩あげはずし 嬉しけり
 祖母 高橋 照子

せんそうは かなしいおはなし もういやだ
 北沢又小学校 一年 桑原 優多
 絵本読み 我が子と語る 戦争記
 母 桑原 ひとみ

なつやすみ そぼのおうちで おるすばん
 北沢又小学校 三年 佐藤 陽菜
 さわがしさ あつさとともに さつていく
 祖母 佐藤 純子

目かくして 気合いが入る スイカわり
 北沢又小学校 四年 菅野 公大
 大声で 迷う息子に もっと右
 母 菅野 由美子

母のつで いやしのまくら 一人じめ
 御山小学校 四年 菅野 悠真
 母心 変わらぬ寝顔 いつもでも
 母 菅野 舞

見つけたよ ここにもあった もう一本
 鎌田小学校 二年 末松 みなみ
 成長の 影にあるのは 父の老い
 父 末松 孝治

晴れた空 ひいじいちゃんの 顔うかぶ
 鎌田小学校 三年 稲見 龍治
 孫の手に 引かれ笑顔で 墓参り
 祖母 稲見 金子

母さんの 足裏ふんで マッサージ
 月輪小学校 六年 齋藤 稜太
 気が付けば 足の大きさ 抜かされた
 母 齋藤 千賀子

せきがでて くるしそうだね おかあさん
 余目小学校 一年 大河内 麻鈴
 子がさする 背のぬくもりに 咳止まり
 母 大河内 美夏

せがのびた よろこぶほくの しんちよつけい
 余目小学校 二年 黒羽 ただ光
 背の記録 家の柱に 刻みこむ
 母 黒羽 奈保子

カギの開く 音にうれしく 走り出す
 余目小学校 三年 遠藤 柚瑠
 おかえりと ニコニコ笑顔 お出迎え
 母 遠藤 紗智

母のため お血あらいは 楽しいな
 余目小学校 三年 河野 朱音
 ありがとう 笑顔いっぱい あわだらけ
 母 河野 美沙子

新潟に 二人で避難 辛かった
 余目小学校 六年 塚原 健太
 震災後 一緒に居れる 幸せを
 母 塚原 可奈子

にているね お母さんの目 ぼくの目と
 矢野目小学校 二年 紺野 拓実
 目だけでも あなたと似ていて 嬉しいよ
 母 紺野 理恵

おばあちゃん 「かたただきけん」
 笹谷小学校 二年 渡邊 光翼
 孫の手の 気持ちよくなる 肩たたき
 祖母 渡邊 由美

ばあばのね つえはいらぬい ぼくの手で
 笹谷小学校 四年 堀江 優真
 ありがとう まこの手つなぎ
 祖母 堀江 宣子

母のため おふるあがりに マッサージ
 笹谷小学校 五年 鈴木 翔万
 我が子の手 その温もりに 癒やされる
 母 鈴木 幸恵

夏やさい 私がとるよ まかせてね
 笹谷小学校 五年 桜井 春果
 新鮮だ 自家製野菜 おいしいね
 母 桜井 和美

父が引く うきわではしゃぐ 妹と
 笹谷小学校 五年 岩瀬 敦紀
 汗水の 顔もぬぐえぬ 曳航船（えいこうせん）
 父 岩瀬 周也

ピンク色 ハートのよう な あまいも
 荒井小学校 四年 草野 幹奈
 くだものが ほうふにあるよ うつくしま
 父 草野 清彦

いいにおい 数分ほどで 血は空
 佐倉小学校 六年 落合 旭
 食事の輪 みんなの話で 善進む
 母 落合 恵久美

へそのおは すこい！でもいま ほしぶどう
 佐原小学校 一年 佐々木 心美
 臍の緒と 子の成長に 笑みあふれ
 母 佐々木 美也子

夏休み 今日だけ博士の 自由研究
 福島市立飯坂小学校 五年 高橋 由来
 夏の課題 娘が博士 私助手
 母 高橋 裕子

かぶとむし よるになると かくれんぼ 虫とりの 夜の徘徊 とてもこわい 母 吉井 由利子	いもとうが わたしの「あーん」で につっここは きょうだいで お菓子と幸せ おすそわけ 母 菅野 真代	五日間 土用いこで 竹刀ふり 庭塚小学校 五年 菊野 大和 「がんばれ！」の風よ届けと 団扇ふり 母 菊野 多嘉子	朝起きる 犬が遊ぶ 起こし来る 富田小学校 三年 黒沢 流空 子を起こす 犬がペロペロ 母がわり 母 黒沢 真奈美
いやじゃない まぢがわれても 母ならば 中野小学校 五年 佐藤 生希 親子だね 電話出るたび そっくりと 母 佐藤 智	なきじゃくる 弟わたし そっとたく 鳥川小学校 三年 佐藤 椎奈 小さな手 大きくみえる 優しい手 母 佐藤 直美	もしかして 悪いのはよく わかってる 庭塚小学校 三年 佐藤 誠仁 目に涙 訴えかける いとおし 母 佐藤 キイ	おいしい キャッチャーやって ぼくはキャッチャー 富田小学校 四年 齋藤 悠輝 あまくみた 速さにおどろく 母 齋藤 君雄
宿題の とちゅうでのびて 来るまの手 中野小学校 六年 菅野 亮介 積極性 ゲームと宿題 使い分け 母 菅野 純子	ふくつうは 母の気持ちで すくなおる 鳥川小学校 四年 齋藤 大和 久々の ぬくもり感じる 飛んでいけ 母 齋藤 智美	夏休み 家でだらだら すごすぼく 庭塚小学校 六年 渡邊 史明 だらだらと 土曜日曜 過ごす母 母 渡邊 久美子	イヤリング 母のまねして つけてみる 富田小学校 五年 高野 彩寧 鏡見て ふっと微笑む 子の姿 母 高野 みずほ
ありがとう 還暦過ぎて 働く父 中野小学校 六年 篠木 さくら 少子化で 還暦過ぎて 青年部 父 篠木 修一	おもしろい 母の気分 すくなく 鳥川小学校 六年 矢部 一平 おもしろい でも有言実行 かっこいい 母 矢部 由美子	夢の中 元気に走り かけ回る 庭塚小学校 六年 阿部 愛 良い寝顔 まさかの足蹴り くらう母 母 阿部 ゆかり	足音で なんでわかるの お母さん 富田小学校 六年 古川 翔陽 恐れるな 何をしてるか すくわかる 母 古川 亜沙美
たかいなみ ブカツとうかぶ トランポリン 平野小学校 二年 角田 明日奏 足元で 泳ぐ家族に こんにちは 母 角田 咲恵	三だんで ぼくが一番 おにいさん 大森小学校 二年 大藪 功介 手がかる パパも入れたら 四ダンゴ 母 大藪 真理	またあるよ ここにけいたい パパをよぶ 水保小学校 一年 菅野 愛海 いつてきます げんかんあけて ハツとする 父 菅野 寛伯	まだあけて ぼくがやると 夏 川俣南小学校 五年 高橋 大和 夜半(よわ)に 目ざめ タオルをかける 孫の腹 母 高橋 信子
おばあちゃん ぼくにまかせて おてつだい 東湯野小学校 六年 雫子波 青空 病むい 孫の優しさ 響きます 祖母 雫子波 テツ子	編み物で 初のマフラー 書いて 平田小学校 六年 鈴木 夕起 おばあちゃん スマホ横目で 編み方おさらい 祖母 鈴木 良子	海もぐり 毎年ちようせん 楽しいよ 飯野小学校 三年 高野 心春 準備から 今年はずい おいてかれ 母 高野 優香	うちのネコ グーパー 体そう 川俣南小学校 五年 菅野 日葵 笑い声 話題はいつも うちのネコ 母 菅野 宏美
ほらはやく つぎは見てね 泳げたよ 松川小学校 三年 新妻 莉奈 もう遅い いつでも父は 間が悪い 父 新妻 裕樹	いそあそび ぼくより本気の 父がいる 平石小学校 四年 横山 慶典 いつだって 笑顔見たくて 本気出す 母 横山 知美	足音で はじまる パパと かくれんぼ 大久保小学校 二年 阿部 凜々華 さがすけど かくれていないよ 笑い声 父 阿部 敦彦	教えて 足速になる 帰り道 伊達東小学校 四年 大越 雅貴 「ただいま。」の 声高くあれと 願う母 母 大越 裕美
うで時計 選んでくれて ありがとう 松川小学校 六年 二瓶 知樹 腕時計 思い出さむ たからもの 父 二瓶 芳信	読みの聞かせ 子よりも先に すやすやと 野田小学校 三年 藤井 遥仁 「世界一」 息子は優しい 審査員 母 藤井 菜緒	ラクしてね おさらあらいは ぼくがやる 大久保小学校 二年 久能 夏音 お手伝い 嬉しいけれど 二度洗い 母 久能 香奈子	よくわらう ばあばのえがお だいすきよ 梁川小学校 二年 佐藤 あさひ ねっばあば ながいきしてね まごがい 祖母 大塚 京子
まかせてよ たまごわりなら とくいなの 下川崎小学校 二年 野地 駆 お手伝い たまごからは 調味料 母 野地 美穂	おくりびを ばあばとみてる あめのなか 庭塚小学校 一年 遠藤 大翔 ハイハイと 見上げた空は 走馬燈 祖母 高橋 洋子	海あそび 夢中になりすぎ 肩ヒリリ 大久保小学校 六年 府野 明香李 自分だけ 日焼け対策 念入りに 母 府野 陽子	初めての 一人電車で いざ仙台 梁川小学校 三年 石井 ひとみ 送り出す 不安とうらはら 子の笑顔 母 石井 江里
ママみたく つよくなりたい うでずもつ 下川崎小学校 二年 服部 心愛 やってみな 育児という 筋トシを 母 服部 ゆかり	ほくのゆめ パパみたいな 大工さん 庭塚小学校 二年 かつとう はると うれしいな 息子の夢を 聞いた父 父 加藤 貴暁	雪玉を いっぱい作って せんとう中 青木小学校 三年 齋藤 光希 はしゃぎ声 やんで駆け込む 洗濯物(よこれもの) 母 齋藤 和子	ほんおどり ははといっしょに おどつたよ 梁川小学校 三年 佐藤 莉央 ほんおどり わたしもははと おどつたな 母 佐藤 友里恵
そばのいえ かわいこれれも ママのもの 下川崎小学校 二年 かん ひより なつかしい ふえるものみて おもいだす 母 菅野 奈津美	しょうらいの けつこんあいては お父さん 庭塚小学校 二年 兒玉 もも その言葉 本気に受けとめ 白髪染 父 兒玉 貴彦	だきついて ぬくもりかんじる ははのむね 福田小学校 一年 高はし はるむ 抱きつかれ 成長感じる すっしりと 母 高橋 礼子	つかまって つえのかわりに ぼくのかた 梁川小学校 三年 曳地 桐真 肩を貸す やさしさいっぱい たのしい 母 曳地 香織
ひいばあちゃん 頭なでる手 おほえてる 下川崎小学校 四年 熊坂 篤史 新盆の 子の祈る手に 癒やされる 母 熊坂 裕子	せ泳ぎの いつもの青空 果てしなく 庭塚小学校 五年 佐藤 隼太郎 プールから 伝わる緊張 初挑戦 母 佐藤 美穂	ふわふわの 卵たつぷり オムライス 福田小学校 三年 安部 真帆 卵割り 気づけばなくなる 一パック 母 安部 優子	新しい エプロンつけて お手伝い 梁川小学校 四年 三浦 凜花 ありがとう！ エプロン効果 母にやり 母 三浦 育美
「こりゃ勝てる！」 全力しっ走 いざ行かん 下川崎小学校 六年 佐藤 夏希 大接戦 手に汗にぎる 四クォーター 母 佐藤 由季	親のしせん 見られてドキッ 参観日 庭塚小学校 五年 近野 愛奏 今日こそは 積極的にと 願う拳手 母 近野 茜	しゃほんだま ふたりのかがおが うつつてる 富田小学校 一年 齋藤 優希 はじけたね ふたりのえがおと 母 齋藤 美穂	メガネかけ かがみを見ると 兄ちゃんだ 梁川小学校 四年 八巻 碧 ゴーグルを かけた二人は うりふたつ 母 八巻 範子
十がつに 赤ちゃん生まれ たのしみだ 鳥川小学校 一年 重集 桃吾 妹が いいなと言う顔 すでに兄 母 重集 翔子	おもしろい 母の気分 すくなく 鳥川小学校 六年 矢部 一平 おもしろい でも有言実行 かっこいい 母 矢部 由美子	しゃほんだま ふたりのかがおが うつつてる 富田小学校 一年 齋藤 優希 はじけたね ふたりのえがおと 母 齋藤 美穂	朝起きる 犬が遊ぶ 起こし来る 富田小学校 三年 黒沢 流空 子を起こす 犬がペロペロ 母がわり 母 黒沢 真奈美

ゆかた着る 気分はずつかり お姉さん 千笑	おはしよりが 娘の成長 物語る 母 紺野 美和子	おばあちゃん そつちじゃないよ こつちだよ 大河原 千暖	不自由な わたしを気遣う つないだ手 祖母 武田 京子	小手面と ふみこむ一歩 鳴りひびく 八巻 凛	裾おろし 背筋伸ばした 小剣士 父 八巻 貴則	あせいっぱい やさしいっぱい ありがとう 結羽	採れたての 野菜が紡ぐ 物語 祖父 橋 洋司	お手伝い 母のかわりに 作るカレー 佐藤 淑	甘口の 娘のカレーで 母復活! 母 佐藤 恵美子	ママからの おはようの声 うれしくて 桜至	おはようと 寝おきの声も 愛おしい 母 井上 裕美	三人で 水遊びして おおさわぎ 長谷川 望裕	いざごさも 水に流して 皆笑顔 母 長谷川 文	夏休み 初海づりで サバゲット! 紺野 ひより	娘釣る サバをつまみに 笑顔酒 父 紺野 学	かつこいい ははとかんさつ かぶとむし だいき	虫好きの 息子に付いて 出会う夏 瀧野 ゆかり	カプトムシ 上保原小学校 二年 夏がすき れんすけ	子のために 虫が嫌でも 探りに行く 母 引地 智子	ねっ中しよう 父外仕事 気を付けて 原田 琉唯	ふと入れた ポッケの中に 塩キャンディ 父 原田 徹	父ちゃんと お風呂でいつも 反省会 水口 瑛太	息子とは お風呂で絆を たしかめる 父 水口 泉太郎	母の日に こつそり作る パンケーキ 三年 佐藤 美優	朝起きて 子のサブライズ 嬉しいな 母 佐藤 恵美	はじめてだ うみであそんだ なつやすみ ちえみ	釣師浜 笑顔が戻った 九年振り 母 大槻 奈津恵	お母さん ほくがこめとき 手つたうよ 蒼天	ありがとう はりきりすぎて 米がとぶ 母 大山 恵美子
お手つだい 母がわらえば うれしくて 大地	ほく持つよ 重いゴミ出す 頼もしさ 母 佐藤 由加里	ひめゆりの 命の尊さ 受けつこう 曳地 修一	語り聞く 真剣な目が 頼もしく 父 曳地 晃一	たすけあい おいしい桃を 全国に 野田 結衣	おいしいね えがおになるよ あまいもも 父 野田 仁	父休み すぐに行こうよ バッテリー 川名 啓翔	さあ打てよ 遠くに飛ばせ 拾う父 父 川名 仁	ハチをもち たたいて楽し 夏まつり 父 川名 仁	伝統の 太鼓を継(つな)ぐ 小さな手 父 狗飼 孝則	あと少し おわらないでよ 夏休み 大橋 結衣	あと少し 終わらみえたと ホツとする 母 大橋 奈香	じもよめる けいさんだつて まかせてよ あいる	ある日から 立場逆転 読み聞かせ 母 関根 しのぶ	プール行き 日やけしすぎて 目がパンダ 凍華	付き添いで 増える母の 顔のシミ 母 桑原 早苗	父さんの せなかに乗って マツサージ 大智	押す指の 力強さが たのもし 父 齋藤 正樹	かあちゃんは ぼくのたいじゅう 二ばいです 伊吹	ないしよだよ 二倍はないけど ヤバイです 母 齋藤 智美	しゅくだいを あーだーだど もがくぼく ちはる	大丈夫 ゴーストライター ついてる 母 伊藤 淳美	祖父・父・ぼく 花火しながら 大笑い 蒼陽	三代目 花火ではしゃぐ 夏の夜 母 丹治 友子	ほら見てね 大きくなった はしらす 瑛汰	あの時の 守った命 すくすくと 母 宮口 千晴	ふとんしき 親の苦労を 感じたよ 穂積 結	てとてとり 仲良くあそぶ 姉妹かな 母 穂積 明日香	はあちゃんの からあげなんて おいしいの? 悠介	母さんを 育てたその味 そのママだから 祖父 五十嵐 保徳
母ねぼう 僕がかわりに パンを焼く 智也	うれしいな こけたパン見て 涙出る 母 寒河江 絵理	おそなえの だんごまるめる 母まねて 佐藤 優心	盆準備 祖母の所作を 思い出し 母 佐藤 美樹	格好よく 伝とうの舞い 姉思い 母 橋本 芽奈	舞う姿 過去の自分と 重なって 三年 橋本 愛莉	ほつとする 働く母の おき手紙 渡部 愛梨	帰宅して 迎えてくれる 子の笑顔 母 渡部 幸枝	お父ちゃん ねごとはいつも 「ねてないよ」 荒川 慈花	「そんなことない」 といいつつ 夢の中 政治	すきだから 塩沢小学校 一年 わたなべ りょうま	夏の夜 寄り添う寝顔 汗だくだ 母 渡辺 雅美	ふるそうじ 今日もぼくの とうぼんだ 朔	ありがとう 気付くといつも すっほんぼん 梨恵	なつやすみ せみのぬげがら みつけたよ そな	せみの声 このままとまれ 楽しい時間 父 尾形 勝也	妹の かわいいえがお ぼくみたい 藤本 郁斗	デジャブかな よくにた顔で ママを見る 母 藤本 梨恵	じゃがいもを 土のなかから みつけるゲーム 奏空	あそびでも 自然と手伝い じゃがいも掘り 知恵	大じょうぶ そばにいるから いつまでも 愁	ありがとう 家族みんなが 宝物 父 山下 順一	花もよう クラゲの中に 見つけたよ 三瓶 理央那	水そうに 四人の笑顔 うつってる 母 三瓶 香那	じどうとあ あくたびばを さがしてる 明菜	やつときた 喜び笑顔 あふれてる 母 日下部 明子	おにぎりも 昔は一つ 今、三つ 母 伊藤 和代	おかあさん いつもおにぎり ありがとう 大河	友達と なかよく遊ぶ ゆめの国 木村 真緒	お土産を 忘れず渡す 子に涙 父 木村 和義
覚えてる おさなきころの 八毛の味 雪風	ふるさとの 味覚を教えた おばの愛 祖母 浅川 裕美子	うみがめと およいだなつの おきなわで 菅野 新生	プールより 泳ぐのうまく なってるよ! 父 菅野 雄太	なつのあさ きょうはなが とれるかな りょうた	なつのむし とつたらおわりの わが子たち 母 安斎 紀子	大すきな オクラをえらび はつさいばい 友香	初採りの オクラ格別 笑顔の子 母 三浦 純	とげとげの おいしいきゅうり まるかじり 菅野 愛	学級園 今年もありがと 野菜たち 先生 遠藤 淑子	ももうまい やまゆたか うみもある 壽季	子の笑顔 故郷(ふるさと)の味 いつまでも 父 齋藤 寿幸	ほり当てた ネズミ形(がた) いも 見てわらう 門馬 文佳	見せられた 馬鈴薯の形(かた) に 母 門馬 佳織	むかえ火で こせんぞさまと 花火あげ 大喜	盆休み 家族みんなで 楽しいね 母 齋藤 由美子	ひまわりの ようなお母さんの えがお 本多 修之	向日葵や 用紙はみだす 子の未来 母 本多 朋美	夏休み ゆだんしてる あとがない 村松 麟太郎	のんびりと 夏を楽しむ わがむすこ 母 村松 友香	せん風機 洗車する父 届け風 本多 風さ	来ない風 体は熱いが 涼む心 父 本多 文彦	令和のね きねんにつけた 手形をね 渡辺 碧空	庭整備 セメント仕上げ 手形取り 父 渡辺 輝	カプトムシ さいこのしゆだん めざましだ 桜俐	夜行性 子に教えるか 悩む母 母 五十嵐 真由子	あせボトリ 水分ほきゆう ごくごく 渡邊 雄大	ギラギラと 太陽の下 汗キラリ 母 渡邊 貴子	にてるなあ 二ひきの金魚 私達と 本多 惺香	魚の様 涼しい居間で 夏休み 母 本多 陽子

地獄坂 完走のくつものしめりあせ 玉井小学校 四年 伊藤 大葵 追いつけぬ 子の成長を 身をもって 母 伊藤 久美子	五七五 紙とほくとのにらめっこ 玉井小学校 五年 遠藤 和希 母さんも スマホ片手に 首ひねる 母 遠藤 仁美	うす暗い 姉と二人で 帰り待つ 玉井小学校 六年 菅原 奏美 娘待つ 家に帰宅し 皆笑顔 父 菅原 章利	糖尿病 なったらすごく めんどくさい 本宮小学校 六年 塩澤 琉那 我が娘 かわいそうだが 生きるため 母 塩澤 みなみ	お父さん いつか期待に こたえるね 本宮小学校 六年 小澤 秀平 我が息子 生活リズムを 整えよう 父 小澤 良太	虫さされ かゆいかゆいも 夏のうち 母 須藤 沙織 はかまより 買ってよかった 一年 須藤 零風	新記録 たくさんつれた さばのむね 本宮まゆみ小学校 三年 木村 太陽 食べたいと 孫にせがまれ さばくさば 祖母 木村 クニ子	お手つだい お血をきれいに 洗っちゃおう 本宮まゆみ小学校 三年 山本 歩乃佳 ありがとう 寝た後しあげに 洗います 母 山本 奈津美	医者になる！ 親の健康 僕の夢 本宮まゆみ小学校 五年 渡邊 頼斗 感無量 子の夢応援 稼がねば！ 母 渡邊 美幸	汗だくの 母に渡す タオルだよ 本宮まゆみ小学校 五年 永崎 瑞樹 うれしくて 涙をふく タオルだよ 母 永崎 沙織	好物の アイスクリーム 手みやげに 本宮まゆみ小学校 六年 小沼 響希 とろけだす アイスト祖父に 笑う盆 母 小沼 香子	じいちゃんへ 五百川小学校 一年 ありがとう 最愛の 孫のゆくとこ ところへでも 祖父 冬室 利和	お母さん おかえりなさい 食べてみて 五百川小学校 六年 松崎 大悟 息子作 疲れ吹き飛ばす 美味チャーハン 母 松崎 さおり	久しぶり ひいはあちゃんと BBQ(バーベキュー) 五百川小学校 六年 横田 琉虎 祖母と子の 再会喜ぶ 夏休み 母 横田 亜衣	じいちゃんとおアイス食べ食べ プール行く 五百川小学校 六年 星 結 夏休み 孫との時間 親がわり 祖父 星 邦助
夏プール まい日通いもぐれたよ 岩根小学校 二年 本間 優菜 日焼けした 我が子の姿 夏終わる 母 本間 恵	エンジン音 あわてて宿題 してるふり 岩根小学校 五年 渡邊 歩花 おねがいよ やる気エンジン かけてくれ 母 渡邊 愛子	まるかじり 新鮮野菜で ぼく元気 白岩小学校 五年 本田 渉 おいしいよ 言われて作る 夏野菜 祖母 武田 妙子	しゅうまつは パパのとなりが ぼくのせき 福島大学附属小学校 二年 嶋原 拓利 可愛くて くっつき返すと 逃げられる 父 嶋原 武志	ばあちゃんち 犬といこと たのしいな 福島大学附属小学校 三年 野島 和夏 夏休み 犬とまことが せいぞろい 祖母 白岩 頼子	妹は 夜空に光る 守り星 桜の聖母学院小学校 三年 眞下 悠仁 目も開かぬ 吾子(あこ)を送りて 兄となる 母 眞下 由美子	まだみない 生きものたちに あいたいな 福島県立視覚支援学校 小学部四年 加藤 千翔 虫かごと 君の成長 休みなし 先生 高橋 英之	隣立ち まねして作る 母の味 立子山中学校 一年 三浦 瑞紀 似てきたな 娘の手料理 妻の味 父 三浦 伸弘	寝る間隙 兄から返る 数学の解説 伊達中学校 三年 佐藤 亜月 夜遅く 息子の答えに ライン鳴る 母 佐藤 亜希子	病床の 母に代わって する家事を 伊達中学校 三年 佐藤 輝空 送られた 弁当写真を 見て笑む私 母 佐藤 ひろみ	志望校 体験だけで 合格気分 霊山中学校 三年 菅野 優空 高倍率 少子化とは どこいった 母 菅野 直美	投げた球 父のグロップ いい音だ 醸芳中学校 一年 藍原 大輔 いい球だ ほめてみたけど 手が痛い 父 藍原 裕巳	暑いでしょ 仕事の合間に はいお水 醸芳中学校 一年 大槻 咲空 ああうまい まごからもらった 命水 祖母 大槻 町子	祖父つくる キウウリ片手に 宿題し 醸芳中学校 一年 志賀 元徳 「美味しい」の 言葉が肥やし 祖父 志賀 孝	じいちゃんの 作るお米は おいしいな 醸芳中学校 二年 星野 菜央 いつの日か 一緒に作ろう 一等米 母 星野 里美
肩をもみ 母の疲れを いやしたい 醸芳中学校 二年 加藤 駿介 夕涼み 肩をもむ手に うとうと 母 加藤 恵美	痛かった 手伝いしようよと けがをした 醸芳中学校 二年 蓮田 和希 ころんだの 僕で良かった 孫の声 祖母 蓮田 千ヨ	漢検の 試験直前 母と解く 醸芳中学校 三年 及川 京 心配を しないふりして 神頼み 母 及川 純子	家族との 絆を深める ご飯時 醸芳中学校 三年 亀岡 怜音 スマホ見ず 会話がはずむ ご飯時 母 亀岡 由美	風の盆 先祖供養は 恒例の 母 八巻 淳子 墓参り 家族のきずな 再確認 三年 八巻 文香	いつの間に 体重抜かれ 背も抜かれ 母 鈴木 栄子 背のびして 鍋取る母よ 任せてよ 三年 鈴木 芽英	登校で あいさつすると みなかえす 安達中学校 二年 安齋 成那 地域という 大きな愛に 見守られ 母 安齋 峰子	新しい 浴衣をはおり 花火見る 安達中学校 二年 安齋 叶悟 子の浴衣 また孫が着て 目を細め 祖母 安齋 孝子	部活動 送迎感謝 ありがとう 安達中学校 二年 吉田 優真 重い腰 子の為ならば すぐ上がる 母 吉田 香奈	「次はなに？」 料理の手順 母に聞く 岩代中学校 一年 佐藤 太一 不慣れでも がんばる姿が かくし味 母 佐藤 綾子	母のかん いつも私を お見とおし 大玉中学校 一年 押山 凛伶 母だもの あなたの变化に 敏感よ 母 押山 恵理	おばあちゃん 毎日家事を こなしする 大玉中学校 一年 古川 詩織 肩をもむ 孫たちの手の 温かさ 祖母 伊藤 知恵子	調理して 三食作って 苦労知る 本宮第一中学校 一年 菊地 琉聖 無器用な 息子の料理に 努力賞 母 菊地 美那子	墓掃除 先祖の關係 祖母に聞く 本宮第一中学校 三年 園分 駿弥 墓を拭く 孫の顔より 汗ながれ 祖母 園分 恵子	夏休み ひまわり咲かせ 孫を待つ 祖母 田口 文子 花育て 元気な祖母に 安堵する 福島大学附属中学校 二年 橋本 花帆

友人が つらい時こそ そばにいる
安達東高等学校 三年 山口 絵里
友人の 笑顔に心 救われた
安達東高等学校 三年 本多 あゆみ

令和元年度の県北域内の応募総数は、5,330点(絆部門：4,431点、復興部門：899点)で、県入賞作品は5点(絆部門：最優秀賞1点、優秀賞1点 復興部門：優秀賞1点、佳作2点)、県最終選考作品は7点(絆部門：5点、復興部門：2点)でした。たくさんの御応募ありがとうございました。
この令和元年度「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」県北域内選考作品集は、県北教育事務所のホームページ
(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70110a/>)でも御覧いただけます。

